

『日野郡を元気にする人材の育成等に関するアンケート』集計結果

H25.11.16

[実施時期] 平成25年10月

[実施主体] 鳥取県日野地区連携・共同協議会

[アンケート対象者] 日野郡内に居住・活動する①移住定住者、②まちづくり活動者、③自治会代表、④その他の団体
※③以外は実施主体が抽出する方法による

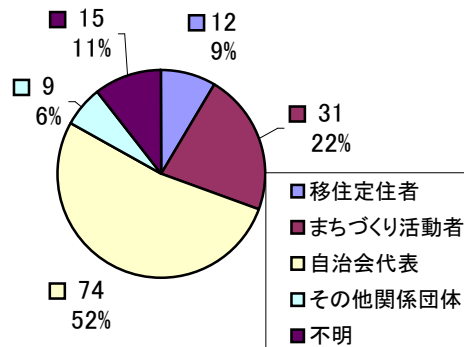
【回答者数】 141名

<男女構成比> 男性：113名、女性：21名、不明7名

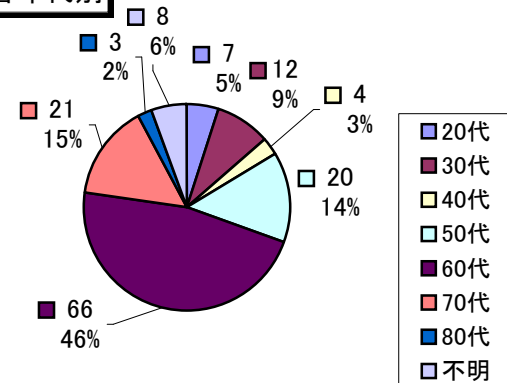
<回答者住所・活動地> 日野町50、日南町38、江府町45、不明8

【回答者情報】

回答者の内訳

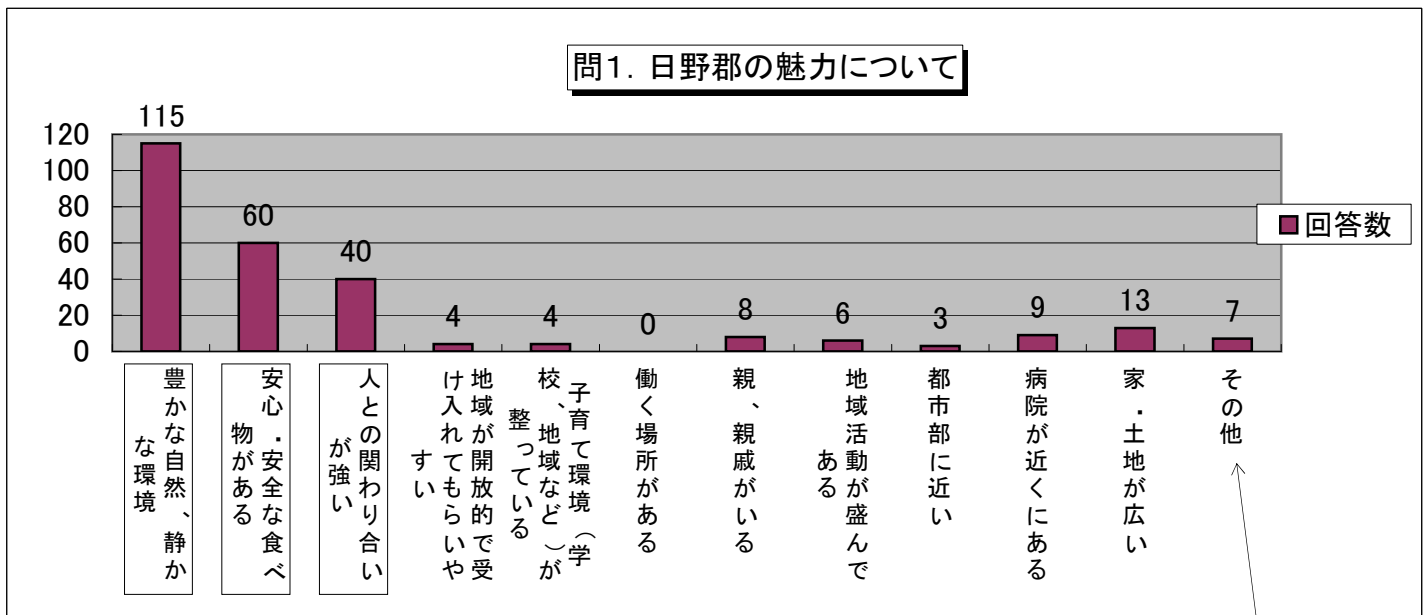


回答者年代別



【回答集計結果】

問1 日野郡の魅力について聞きました



(回答方法) 当てはまるもの2つまで選択

【回答の傾向】

日野郡の豊かな自然環境が多く、続いて食の安全性、人との関わりが強いことを魅力としてあげる人が多かった。その反面、地域の開放性や子育て環境をあげる人は少なかった。

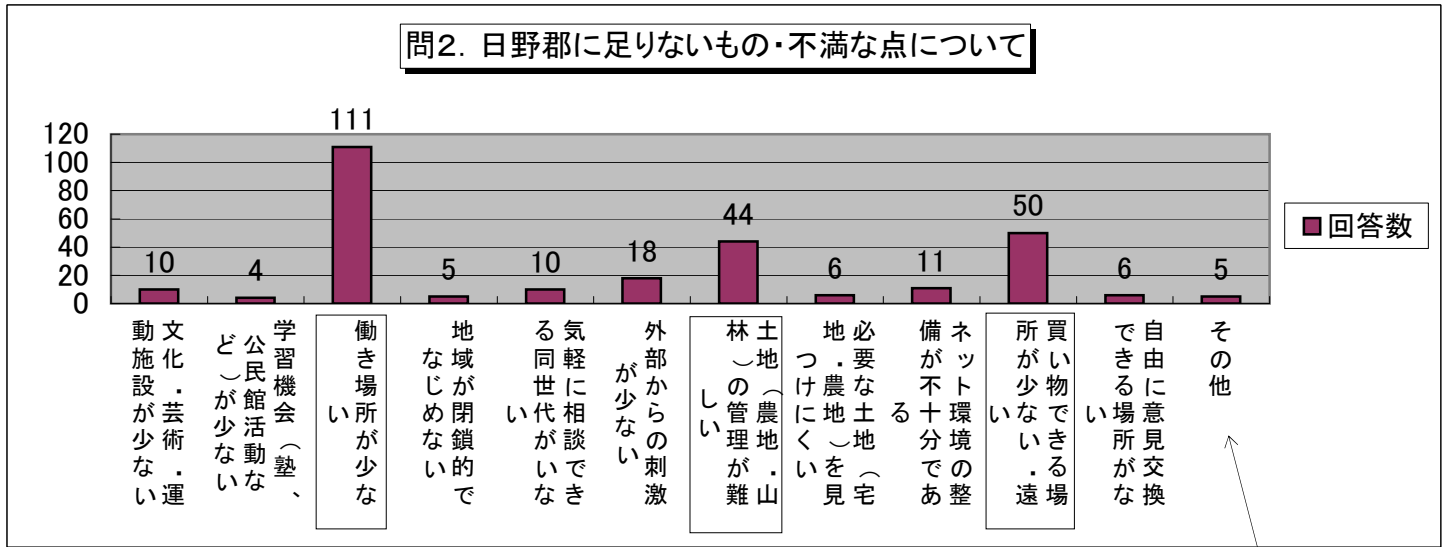
<‘その他’の主な意見>

自分が生まれた場所としての愛着／お米が美味しい／地域資源としての森林がある／興味深い歴史が多い／先祖からの土地を守りたい



豊かな自然環境や人との繋がりなど、日野郡の強みを活かした今後の地域活性化策の検討・人材育成が必要

問2 日野郡に足りないもの、不満な点について聞きました



（回答方法）当てはまるもの2つまで選択

【回答の傾向】

圧倒的に雇用の場の不足をあげる人が多く、続いて日常の買い物の不便さ、財産管理の困難さをあげる人が多かった。

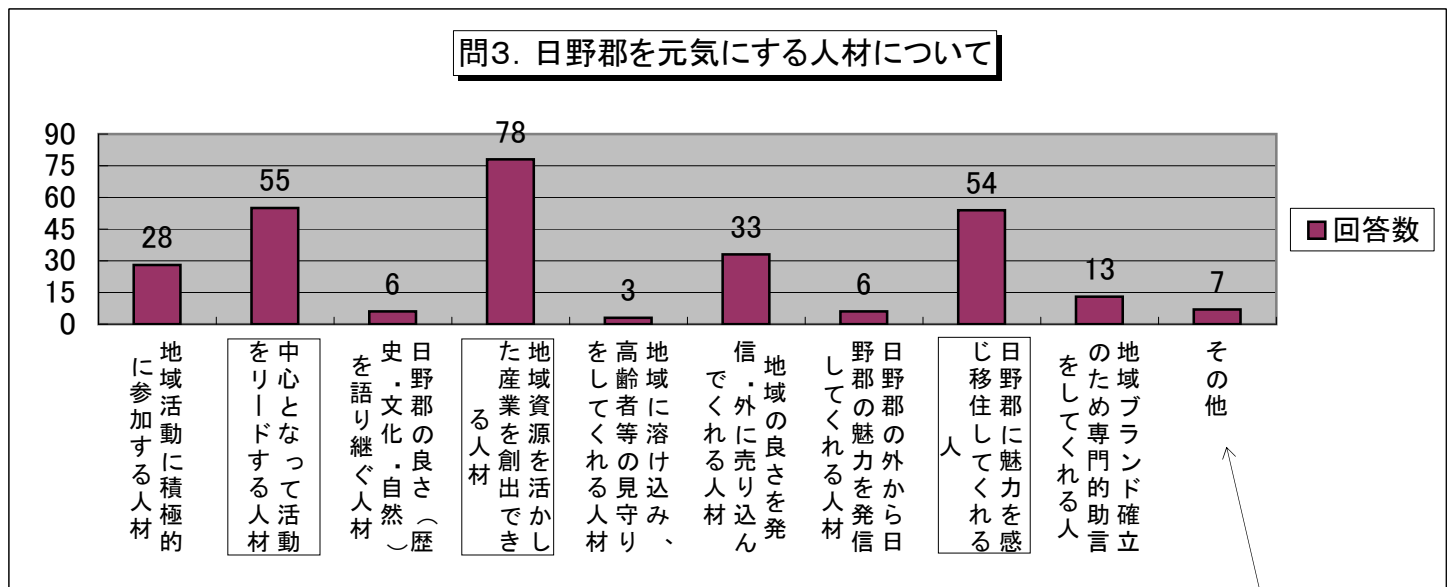
<‘その他’の主な意見>

若いお嫁さんにとっての魅力が少ない／行政の意識が低い（郡としての）／十分な医療を受けられない。2次3次救急に十分対応できない



日野郡に人を呼び込むためには、郡内における雇用の確保が最優先の課題。また、便利に長く住み続けるための施策も必要

問3 少子高齢化の進展に伴う地域活力の低下を打開し、日野郡を元気にするために必要な人材について聞きました



（回答方法）当てはまるもの2つまで選択

【回答の傾向】

雇用の確保に関連して産業の創出ができる人、活動リーダーを求める人が多かった。また、郡外からの移住定住者に期待する人も多かった。

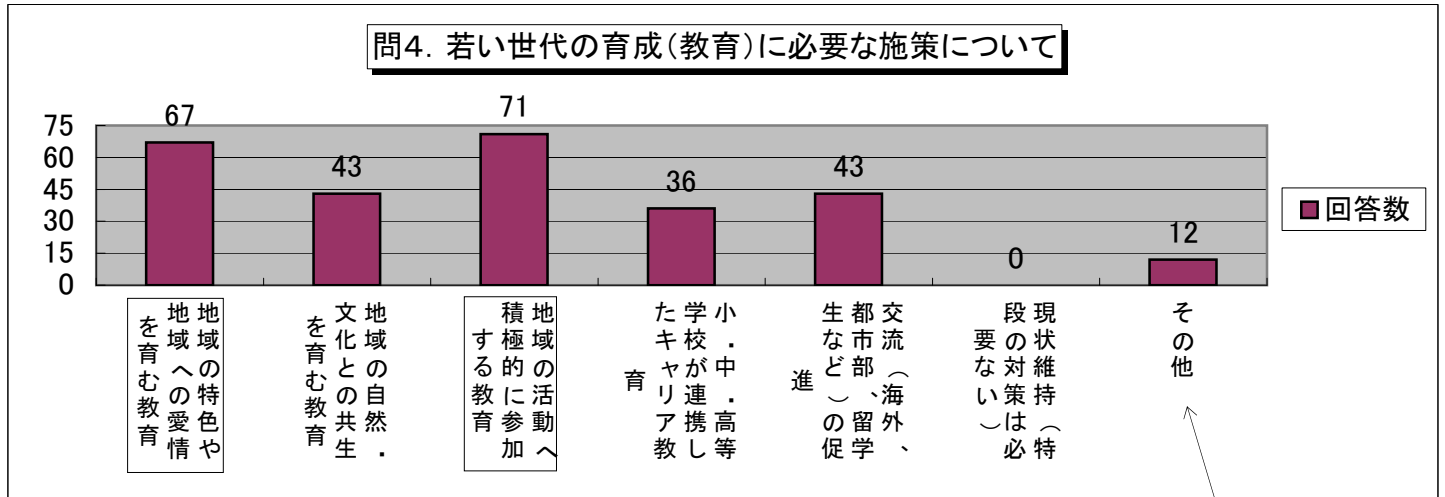
<‘その他’の主な意見>

単純に若者（10代～20代）が必要／日野郡には人材がないと思い込んで、外から入る人だけに光を当てようとする考えの「人材」はダメ。／地域出身県職員OBのリターンによってパワーアップを／高齢者が自立・経済活動できるシステム／とにかく働く場所をみんなに提供出来るような人。働く場所、仕事が無ければ人は住めない



日野郡内・外に関わらず、創造性やリーダーシップなどの資質を有する人材、日野郡に魅力を感じてくれる人材の育成・活用が求められている

問4 問3で選んだ人材で、特に若い世代を育成(教育)するために必要な対策について聞きました



(回答方法) 当てはまるもの2つまで選択

【回答の傾向】

人材の育成に当たって、地域活動への積極的な参加や地域愛を育むための施策を求める声が多かった。

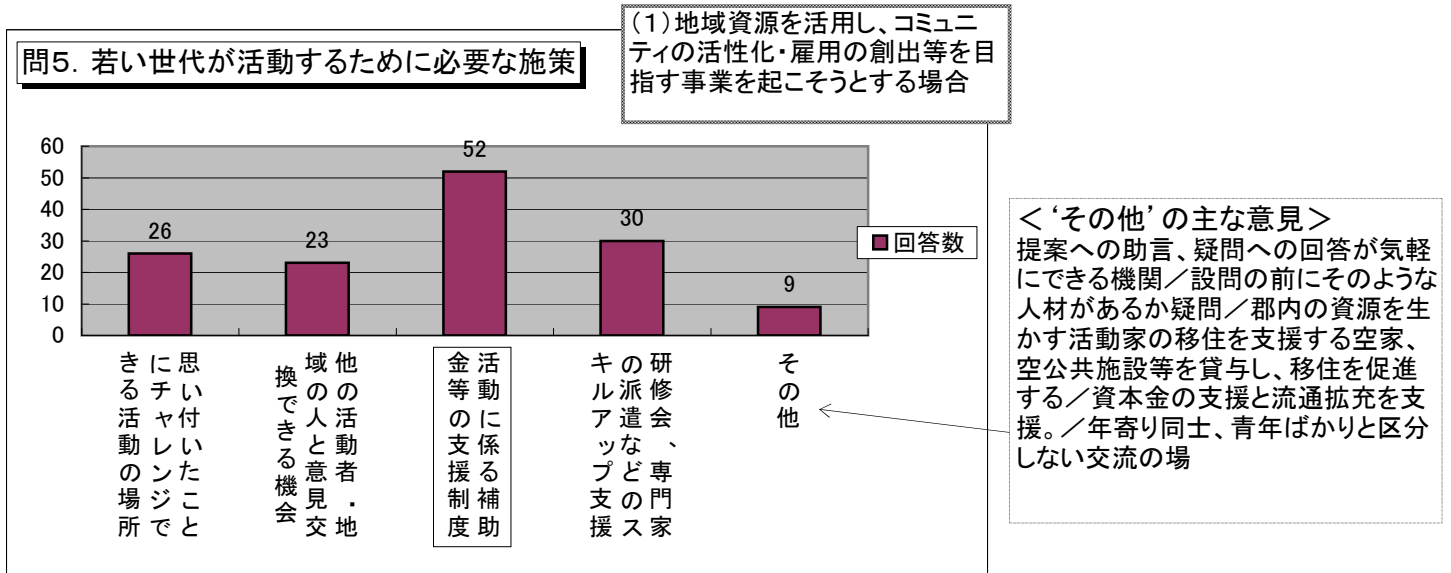
日野郡に関する知識を深め、地域との関わりを重視した対策に加え、地域外への視点を持たせるバランスのとれた教育施策が求められている

<‘その他’の主な意見>

屋外(山や川や田んぼ)で遊ばせること。教室や校庭だけに閉じ込めては地域への愛着は生まれない! / 高齢者とコミュニケーションをとれること / 「将来、地元に住め」という教育 / 未婚男、女の解消=婚活 / 好きな道へ行きやすいように助力する / 大海を知り、地域の課題を客観的にとらえる教育 / 地域産業で生活できる対策 / 教育より先に、大人達が地元を愛し、それを伝えるのが先決 / 過疎地の高齢者の知力・資源を活用する行政への転換。 / 同世代を中心に、地域間での対人関係の形成

問5 問3の人材で、特に若い世代が日野郡内で活動しやすくするために必要な施策について聞きました

(1) 地域資源を活用し、コミュニティの活性化・雇用の創出等を目指す事業を起こそうとする場合



(回答方法) 当てはまるもの1つを選択

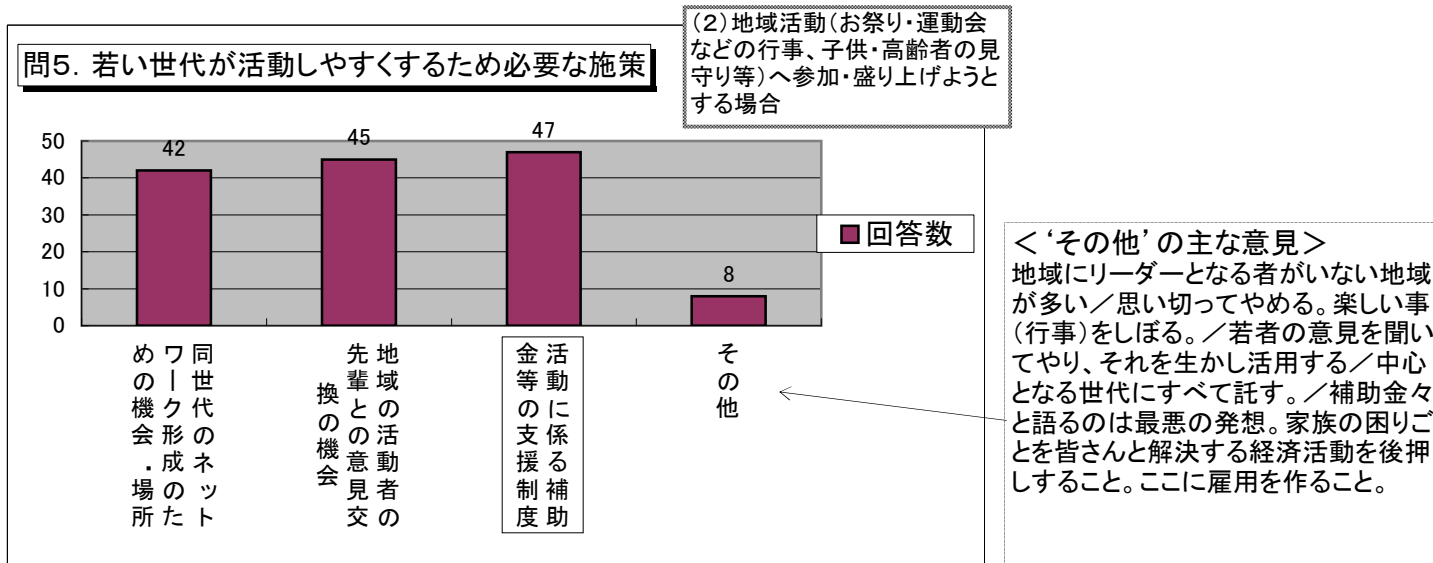
【回答の傾向】

地域活性化・雇用創出という設問から、補助金等の支援制度をあげる人が多かったが、研修やチャレンジジョブの必要性など、意見が分かれた。

幅広の支援メニューに加えて、総合的な相談窓口・機関の必要性もある

問5 問3の人材で、特に若い世代が日野郡内で活動しやすくするために必要な施策について聞きました

(2) 地域活動(お祭り・運動会などの行事、子供・高齢者の見守り等)へ参加・盛り上げようとする場合



(回答方法) 当てはまるもの1つを選択

【回答の傾向】

補助金等の支援制度・意見交換の場・同世代のネットワーク形成など、意見が分かれた。



地域内交流の機会を通じて得られたアイデアを実現するための、活動の内容や熟度に応じた幅広い支援メニューの充実が求められている